

7 章

Macintosh での操作

7.1	ソフトウェアについて	76
7.1.1	付属のソフトウェア	76
7.1.2	必要なハードウェア/ソフトウェア環境	77
7.2	Adobe PS ドライバーのインストール	78
7.2.1	インストール方法	78
7.2.2	プリンタードライバーの設定	80
7.3	オプションについて	82
7.3.1	[オプションの構成] の設定	82
7.3.2	[プリンタ固有の機能] の設定	84
7.4	スクリーンフォントのインストール	88
7.5	Fuji Xerox PS Utility について	89
7.5.1	Fuji Xerox PS Utility のインストール	89
7.5.2	Fuji Xerox PS Utility の削除	89
7.5.3	Fuji Xerox PS Utility の使い方	90

7.1 ソフトウェアについて

CD-ROM(PostScript® Driver Library)に入っている、Macintosh用のソフトウェアについて説明します。

7.1.1 付属のソフトウェア

付属のCD-ROMの中で、Macintoshから本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

「AdobePS 8.7J」フォルダー

以下の Adobe 社製 PostScriptDriver のファイルが入っています。

- AdobePS87J Installer : MacOS8.5 日本語版以降用
- 最初にお読みください

「AdobePS 8.5.2J」フォルダー

以下の Adobe 社製 PostScriptDriver のファイルが入っています。

- AdobePS852J Installer : 漢字Talk7.1 ~ MacOS8.1 日本語版用
- AdobePS について

「プリンタ記述ファイル」フォルダー

プリンタドライバの設定(AdobePS8.7J、AdobePS8.5.2J以外)などで使用するプリンタ記述ファイルが入っています。

「Fuji Xerox PS Utility」フォルダー

Macintoshからプリンタの設定をする場合に使用します。接続するプリンタによって設定できる項目は異なります。Fuji Xerox PS Utilityは、漢字Talk7.5.1 日本語版以降で動作します。

「スクリーンフォント」フォルダー

Macintoshで使用するスクリーンフォントです。本機で使用できるものは以下のとおりです。

• 「和文フォント」

- | | |
|--------------------|--------------|
| <Ryumin-Light> | <平成明朝W 3> |
| <GothicBBB-Medium> | <平成角ゴシックW 5> |

• 「PostScript 3 Fonts」(欧文フォント)

136 書体に対応するスクリーンフォントが入っています。スクリーンフォント 136 書体のうち、19 書体が TrueType 形式で、117 書体が Type1 形式で提供されています。Type1形式のスクリーンフォントは、ATMをインストールしていない Macintoshでは、使用できません。なお、プリント時は Adobe 社製 PostScript Driver を使用してください。

• 追加欧文フォント

28 書体の追加欧文フォントがあります。

「ATM」フォルダー

Macintosh用のAdobe Type Manager®が入っています。MacOS9日本語版の場合は「ATM452」を、それ以外の場合は「ATM402」を使用してください。インストール方法は、各フォルダー内の補足文書をお読みください。

「Acrobat Reader」フォルダー

Macintosh用のAdobe® Acrobat® Reader (4.0)が入っています。

「お読みください」

お問い合わせ先や、注意事項などが記載されています。必ずお読みください。

7.1.2 必要なハードウェア / ソフトウェア環境

Macintosh用プリンタードライバー、およびユーティリティーの動作環境は、次のとおりです。

コンピューター本体

- Macintosh
- Power Macintosh

基本ソフトウェア**プリンタードライバー**

- AdobePS 8.5.2J : 漢字Talk7.1 ~ MacOS8.1日本語版
- AdobePS 8.7J : MacOS8.5日本語版以降

ユーティリティー

- 漢字Talk7.5.1日本語版以降

7.2 Adobe PS ドライバーのインストール

Adobe社製Printer Driverをインストールする方法と、本機用にプリンタードライバーを設定する方法について説明します。

ここで掲載する画面は、DocuPrint C2221 を例にしています。

7.2.1 インストール方法

Adobe社製 AdobePS ドライバーのインストール手順を説明します。

漢字Talk7.1～MacOS8.1日本語版をお使いの場合は、「AdobePS 852J Installer」(AdobePS 8.5.2J用)を、MacOS8.5日本語版以降をお使いの場合は、「AdobePS 87 Installer」(AdobePS 8.7J用)を使用してください。

ここでは、MacOS8.0日本語版に「AdobePS 8.5.2J」をインストールする手順を例に説明します。

注記

同じフォルダーに入っている「AdobePSについて」には、インストール方法や、そのほか詳細な事項が記載されています。必ずお読みください。

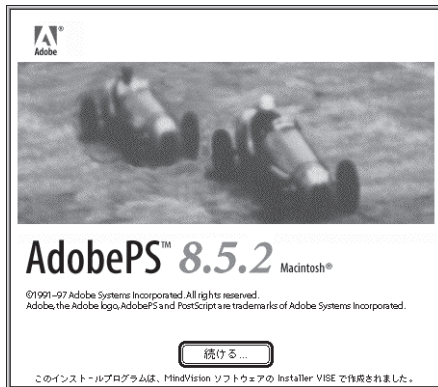
操作手順

- ① 「PostScript® Driver Library」のCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
デスクトップ上に [FXOPS-PS] アイコンが表示されます。
- ② [FXOPS-PS] アイコンをダブルクリックします。
[FXOPS-PS] ウィンドウが表示されます。
- ③ 「AdobePS 8.5.2J」フォルダーを開きます。
[AdobePS 8.5.2J] ウィンドウが表示されます。



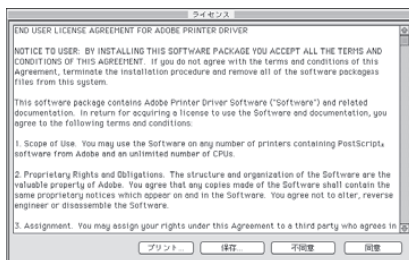
- ④ 「AdobePS について」ファイルを開き、Adobe Printer Driver に関する情報を読みます。
- ⑤ [AdobePS852J Installer] のプログラムアイコンを開きます。
インストーラーが起動します。

⑥ [続ける] をクリックします。



[ライセンス] 画面が表示されます。

⑦ [同意] をクリックします。



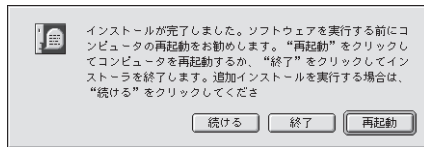
[AdobePS852J Installer] 画面が表示されます。

⑧ [インストールの場所] を確認し、必要に応じて変更してから、[インストール] をクリックします。



インストールが始まります。
インストールが完了すると、次のダイアログボックスが表示されます。

⑨ [再起動] をクリックします。



これで、AdobePS 852Jのインストールが終了しました。

続けて、次の「7.2.2 プリンタードライバーの設定」を参照し、プリンタードライバーの設定をしてください。

7.2.2 プリンタードライバーの設定

AdobePS ドライバーのインストールが終了したら、プリンタードライバーに本機用の PostScript プリント記述 (PPD) ファイルを設定します。

プリンタードライバーは、PPD ファイルの中にある情報をもとに、プリンターの機能をコントロールします。

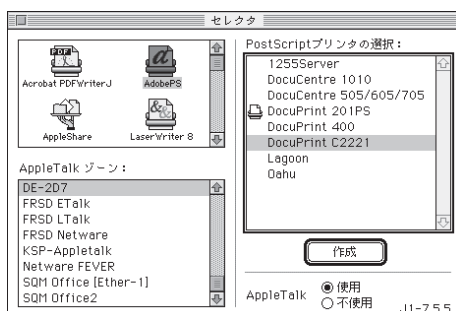
操作手順

- ① 本機の電源が入っていることを確認します。
- ② 本機の EtherTalk のポート状態が [起動] に設定されていることを確認します。

参照

EtherTalk の設定状態は、「機能設定リスト」で確認できます。「機能設定リスト」の印刷方法については、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「6.3 レポート / リストを印刷する」を参照してください。

- ③ [アップル]メニューから [セレクト] を選択し、[AdobePS] を選択します。
- ④ セレクトの右側に表示されている [PostScript プリンタの選択] リストから本機を選択し、[作成] をクリックします。



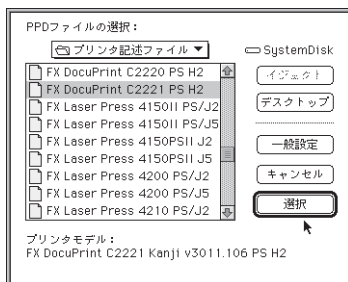
自動的にプリンターが検索され、PPD ファイルが設定されます。

< PPD ファイルが自動的に検索されない場合 >

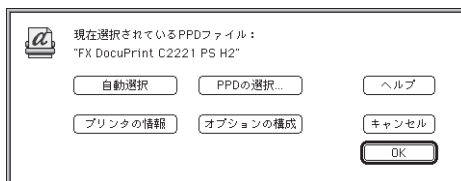
[PPD の選択 ...] をクリックします。

一覧の中から、[FX DocuPrint C2220 PS H2] または、[FX DocuPrint C2221 PS H2] を選択して、[選択] をクリックします。

ここでは、[FX DocuPrint C2221 PS H2] の例で説明します。



本機用の PPD ファイルが設定されます。

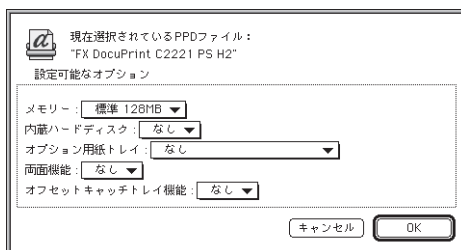


5 [オプションの構成] をクリックし、オプションを設定します。

オプションについては、「6.3 オプションについて」(P.82)を参照してください。

補足

- 印刷のための設定は、プリンタードライバーのインストール後でも、任意に変更できます。
- オプションの機能を使用するためには、[オプションの構成] を設定する必要があります。本機の構成に合わせて、必ず設定をしてください。なお、通常は[設定可能なオプション] は、本機との双方向通信によって自動的に設定されます。ユーザーが設定を変える必要はありません。



6 [OK] をクリックし、次の画面でも [OK] をクリックします。

7 セレクタを終了します。

7.3 オプションについて

セレクトアでの[オプションの構成]と、プリンタードライバーの[プリンタ固有機能]について説明します。

7.3.1 [オプションの構成]の設定

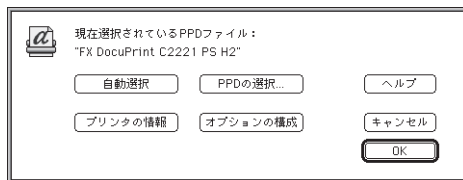
設定可能なオプションについて説明します。正しく印刷するために、ここでの設定は、必ず正しい内容にする必要があります。

補足

通常、[設定可能なオプション]は、本機との双方向通信によって自動的に設定されます。ユーザーが設定を変える必要はありません。

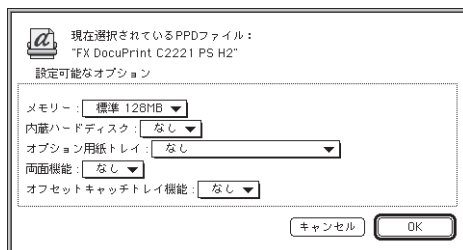
操作手順

- 1 セレクトアで本機を選択し、[再設定]ボタンをクリックします。
[現在選択されている PPD ファイル] ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [オプションの構成]をクリックします。



[設定可能なオプション]が表示されます。

- 3 [設定可能なオプション]で、設定したいオプションのメニュー項目を設定して、[OK]をクリックします。



●●● 設定可能なオプション

[設定可能なオプション] で設定する項目について説明します。

[増設メモリー]

本機は、128MB 固定です。

[内蔵ハードディスク]

内蔵増設ハードディスク装置の有無を指定します。本機に内蔵増設ハードディスク装置が装着されている場合は、[あり] に設定します。[部単位で印刷] の項目が設定できるようになります。

[オプション用紙トレイ]

本機に装着されているオプション用紙トレイの有無と種類を設定します。

[なし] [1トレイユニット] [3トレイユニット] [3トレイユニット(大容量)] から選択します。

[両面機能]

両面機能の有無を設定します。

本機に両面機能がある場合は、[あり] に設定します。[あり] に設定すると、[両面印刷] の項目が選択できます。

[オフセットキャッチトレイ]

オフセットキャッチトレイの有無を指定します。

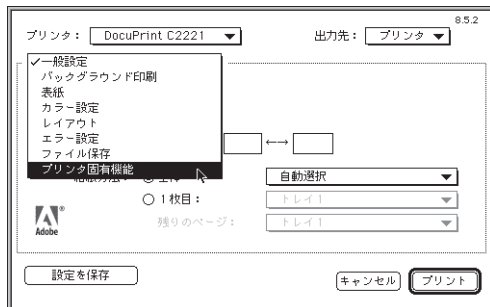
本機にオフセットキャッチトレイが装着されている場合は、[あり] に設定します。[あり] に設定すると、[オフセット排出] が設定できるようになります。

7.3.2 [プリント固有の機能] の設定

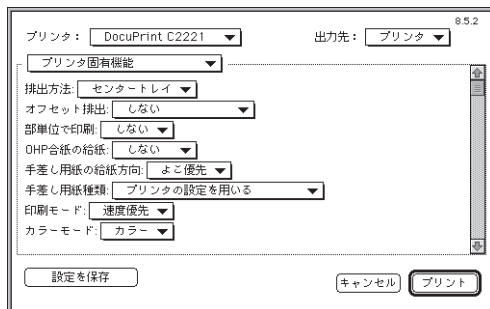
プリンタードライバーで設定する [プリント固有機能] について説明します。

操作手順

- ① アプリケーションの [ファイル] メニューから、[プリント] を選択します。
[プリント] ダイアログボックスが表示されます。
- ② [プリント固有機能] を選択します。



- ③ 設定したい機能を、選択肢の中から指定します。



●●● プリント固有機能

[プリント固有機能] で設定する項目について説明します。

[排出方法]

排出トレイを設定します。本機は、[センタートレイ] のみです。

[オフセット排出]

ジョブ(印刷指示)/部(セット)単位に位置をずらして用紙を排出することを、「オフセット排出」といいます。直前のジョブ/部の排出位置が手前ならば、次は奥にずらして排出されます。ただし[用紙/出力]の[用紙サイズ]の設定によっては、オフセット排出機能は使用できません。

[部単位で印刷]

複数部印刷する場合、一部ごとに印刷します。

[OHP 合紙の給紙]

OHP 合紙機能を使用する場合の合紙の給紙先を設定します。

[手差し用紙の給紙方向]

用紙トレイ5(手差し)にセットする用紙の縦横の方向を設定します。用紙の短辺をトレイにあわせてセットする場合は[よこ優先]、用紙の長辺をあわせてセットする場合は[たて優先]に設定します。

[手差し用紙種類]

用紙トレイ5(手差し)を使用して印刷する場合の、用紙の種類を設定します。

[印刷モード]

印刷するときに、速度を優先するか、画質を優先するかが指定できます。[標準]に対して、[速度優先]は、速度を優先して印刷し、[画質優先]は、画質を優先して印刷します。

[カラーモード]

カラーモードを指定して印刷できます。[カラー]と[白黒]を選択できます。[白黒]は、K(ブラック)トナーのみを使用して、白黒で印刷します。

[RGB 色補正]

RGB色補正を設定します。[カラーモード]で、[白黒]を指定すると、RGB色補正はできません。

[標準]

ビジネス文書など文字、グラフで構成された文書を最適化して印刷します。

[写真]

写真やグラデーションをより美しく再現して印刷します。RGBで表現される画像に適しています。

[Web ページ]

Web ページなどディスプレイ表示を印刷したい場合に効果的です。

[プレゼンテーション]

プレゼンテーション資料など色をあざやかに印刷したい場合に効果的です。

[しない]

RGB 色補正をしません。

[RGB ガンマ補正]

RGB ガンマ補正機能を使用すると、原稿全体の明るさが変化します。お使いのディスプレイに合わせて選択してください。数値が大きくなるほど暗く印刷されます。初期値は、[1.8]です。[RGB 色補正]を[しない]に設定している場合は、RGB ガンマ補正機能は使用できません。

〔スクリーン〕

画質調整が行われます。〔階調優先〕に設定すると、写真やグラデーションがより美しく再現されます。〔精細度優先〕に設定すると、図、表、グラフの色むらを抑えたきれいな印刷ができます。

〔Image Enhancement〕

印刷時に白黒の境目を滑らかにしてギザギザを減らし、擬似的に解像度を高めることができます。

〔トナーセーブ〕

トナーの消費量を少なくする印刷を行います。
この機能を使用すると、全体的に色が薄くなります。画質にこだわらないで、ドラフト原稿などを印刷するときに適しています。

〔グレイ保証〕

無彩色が黒一色で出力されます。イメージ部分には適用されません。

〔ユーザ定義用紙向き修正〕

ユーザ定義用紙に印刷する場合に、用紙の向きを修正するかどうかを設定します。ユーザ定義用紙に印刷したときに、その用紙に対して印刷結果の向きが90度回転してしまった場合には、この設定を〔する〕にしてください。

〔用紙の置き換え〕

印刷するサイズ of 用紙がプリンターにないときの動作の設定をします。
選択できる項目は、次のとおりです。

〔プリンタの設定を用いる〕

プリンター本体の設定を使用します。設定については、プリンター本体の操作パネルで確認してください。

〔用紙補給を表示する〕

プリンター本体の操作パネルに、用紙補給のメッセージを表示します。用紙が補給されるまで印刷されません。

〔近いサイズを用いる（縮小 / 等倍）〕

最も近いサイズの用紙を選択して印刷します。必要に応じて、自動的にイメージを縮小することがあります。

〔近いサイズを用いる（等倍）〕

最も近いサイズの用紙に等倍で印刷します。

〔大きいサイズを用いる（縮小 / 等倍）〕

次に大きな用紙に等倍で印刷します。必要に応じて、自動的にイメージを縮小することがあります。

〔大きいサイズを用いる（等倍）〕

次に大きな用紙に等倍で印刷します。

【CID フォント】

CID フォントについて設定します。

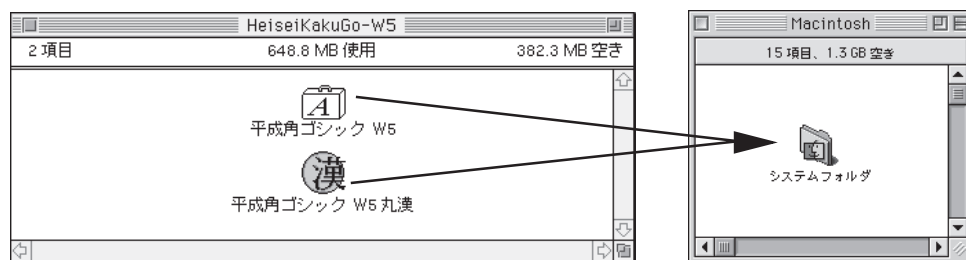
CID フォントだけを扱うモードにする場合は [CID Native]、CID フォントと OCF フォント両方扱うモードにする場合は [OCF Compatible] を、選択します。

7.4 スクリーンフォントのインストール

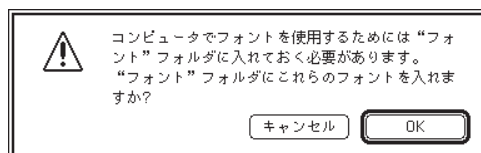
CD-ROM (PostScript® Driver Library) 内の、「スクリーンフォント」フォルダーに入っているフォントのインストール方法を説明します。

操作手順

- ① 「PostScript® Driver Library」のCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
デスクトップ上に [FXOPS-PS] アイコンが表示されます。
- ② [FXOPS-PS] アイコンをダブルクリックします。
[FXOPS-PS] ウィンドウが表示されます。
- ③ 「スクリーンフォント」フォルダーを開き、各フォルダー内のすべてのファイルをMacintoshの「システムフォルダ」にコピーします。



以下のダイアログボックスが表示されます。



- ④ [OK] をクリックします。
- ⑤ Macintosh を再起動します。

注記

使用したCD-ROMは、大切に保管してください。

7.5 Fuji Xerox PS Utility について

「Fuji Xerox PS Utility」を使用すると、Macintoshからプリンターの設定ができます。ここでは、Fuji Xerox PS Utilityのインストールや削除の方法、および使用方法について説明します。

Fuji Xerox PS Utilityは、漢字Talk7.5.1日本語版以降で動作します。

補足

Fuji Xerox PS Utilityを使用する場合には、プリンターの[EtherTalk]のポート状態を「起動」にし、セクタでプリンターが正しく設定されていることを確認してください。ポート状態の設定については、『DocuPrint C2220/2221 取扱説明書』の「第8章 共通メニューの設定」を参照してください。

7.5.1 Fuji Xerox PS Utilityのインストール

インストール方法は、以下のとおりです。

操作手順

- ① 「PostScript® Driver Library」のCD-ROMを、CD-ROMドライブにセットします。
デスクトップ上に[FXOPS-PS]アイコンが表示されます。
- ② [FXOPS-PS]アイコンをダブルクリックします。
[FXOPS-PS]ウィンドウが表示されます。
- ③ 「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーを、Macintoshのハードディスクにコピーします。
Fuji Xerox PS Utilityがインストールされます。

参照

Fuji Xerox PS Utilityの使い方については、「7.5.3 Fuji Xerox PS Utilityの使い方」(P.90)を参照してください。

注記

使用したCD-ROMは、大切に保管してください。

7.5.2 Fuji Xerox PS Utilityの削除

操作手順

- ① インストール先のハードディスクから、「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーを[ごみ箱]アイコンにドラッグします。
Fuji Xerox PS Utilityが削除されます。

7.5.3 Fuji Xerox PS Utilityの使い方

Fuji Xerox PS Utilityを使うと、プリンターへのPSファイルのダウンロード、プリンター名の設定、EtherTalkゾーン設定ができます。ここでは、Fuji Xerox PS Utilityの起動方法と、設定方法について説明します。

注記

操作の前に、あらかじめFuji Xerox PS Utilityをインストールしておく必要があります。インストールについては、「7.5.1 Fuji Xerox PS Utilityのインストール」(P.89)を参照してください。

●●● Fuji Xerox PS Utilityを起動する

操作手順

- ① [Fuji Xerox PS Utility] フォルダの [Fuji Xerox PS Utility] アイコンを開きます。



Fuji Xerox PS Utilityのメインウィンドウが表示されます。メニューバーや各ボタンを使って操作します。



Fuji Xerox PS Utilityの操作を終了するときは、[ファイル]メニューから[終了]を選択します。

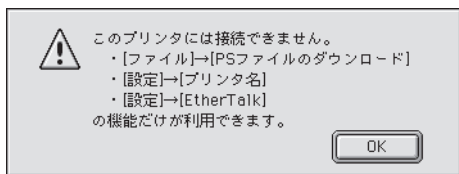
●●● プリンターの設定をする

操作手順

- ① メインウィンドウの[プリンタの接続]をクリックするか、[ファイル]メニューから[プリンタの接続]を選択します。



現在、セレクトで選択されているプリンターに接続され、以下のダイアログボックスが表示されます。

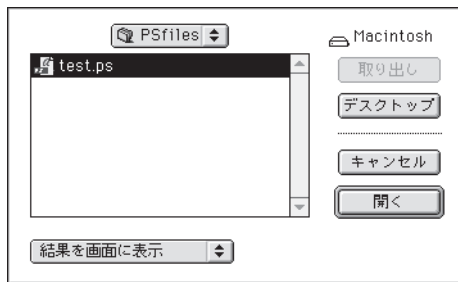


- ② 設定できる項目を確認して、[OK]をクリックします。
- ③ プリンターの任意の項目を設定します。

設定できる項目の詳細については[ヘルプ]をクリックし、ヘルプを参照してください。

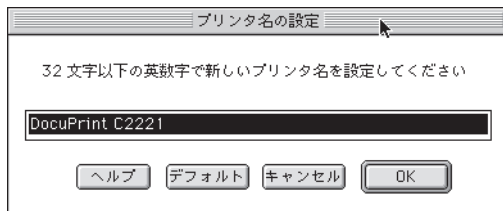
PS ファイルのダウンロード

[ファイル]メニューから、[PSファイルのダウンロード]を選択します。表示されたダイアログボックスで、PostScript ファイルを選択し、PostScript ファイルをプリンターへダウンロードできます。また、プリンターからの受信結果を画面に表示したり、ファイルに保存したりすることもできます。



プリンタ名の設定

[設定]メニューから、[プリンタ名]を選択します。表示された[プリンタ名の設定]ダイアログボックスで、プリンター名の設定ができます。



EtherTalk の設定

[設定]メニューから、[EtherTalk]を選択します。表示された[EtherTalkの設定]ダイアログボックスで、現在のゾーンの確認やゾーンの変更ができます。



- ④ 各項目を設定したら、[OK]をクリックします。プリンター設定が更新され、メインウィンドウに戻ります。

付録

A	最新版ソフトウェアの入手方法	94
B	注意 / 制限	95
C	PostScript® フォント一覧	96

A

最新版ソフトウェアの入手方法

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。ダウンロードしてご利用ください。

なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。

富士ゼロックス株式会社のホームページアドレスは、以下のとおりです。

<http://download.fujixerox.co.jp/>

●●● ドライバーに関して

各種ドライバーなどの注意 / 制限事項については、「ReadMe.txt」、
「fxreadMe.txt」、または「お読みください」に記載しています。インストールや
操作の前に、必ずお読みください。

適応フレームタイプは、Ethernet に準拠しています。

●●● 本キットの取り付けについて

本キットを取り付けてご使用になる場合は、128MB 増設メモリーが必要です。



PostScript® フォント一覧

PostScript®ソフトウェアキットを装着すると、プリンターに以下のフォントが搭載されます。

●●● 和文

- 平成明朝体 W3
- 平成角ゴシック体 W5

●●● 欧文

- Albertus®, Albertus® Italic, Albertus® Light
- Antique Olive® Roman, Antique Olive® Italic, Antique Olive® Bold, Antique Olive® Compact
- Apple® Chancery™
- Arial™, Arial™ Italic, Arial™ Bold, Arial™ Bold Italic
- ITC Avant Garde Gothic® Book, ITC Avant Garde Gothic® Book Oblique, ITC Avant Garde Gothic® Demi, ITC Avant Garde Gothic® Demi Oblique
- Bodoni Roman, Bodoni Italic, Bodoni Bold, Bodoni Bold Italic, Bodoni Poster, Bodoni Poster Compressed
- ITC Bookman® Light, ITC Bookman® Light Italic, ITC Bookman® Demi, ITC Bookman® Demi Italic
- Carta™
- Chicago®
- Clarendon, Clarendon Light, Clarendon Bold
- Cooper Black, Cooper Black Italic
- Copperplate Gothic 32BC, Copperplate Gothic 33BC
- Coronet™
- Courier, Courier Oblique, Courier Bold, Courier Bold Oblique
- Eurostile™ Medium, Eurostile™ Bold
- Eurostile™ Extended No.2, Eurostile™ Bold Extended No.2
- Geneva®
- GillSans®, GillSans® Italic, GillSans® Bold, GillSans® Bold Italic, GillSans® Light, GillSans® Light Italic, GillSans® Extra Bold, GillSans® Condensed, GillSans® Condensed Bold
- Goudy Oldstyle, Goudy Oldstyle Italic, Goudy Bold, Goudy Bold Italic, Goudy Extra Bold
- Helvetica, Helvetica Oblique, Helvetica Bold, Helvetica Bold Oblique
- Helvetica Narrow, Helvetica Narrow Oblique, Helvetica Narrow Bold, Helvetica Narrow Bold Oblique
- Helvetica Condensed, Helvetica Condensed Oblique, Helvetica Condensed Bold, Helvetica Condensed Bold Oblique

- Hoefler Text, Hoefler Text Italic, Hoefler Text Black, Hoefler Text Black Italic, Hoefler Text Ornaments
- Joanna®, Joanna® Italic, Joanna® Bold, Joanna® Bold Italic
- Letter Gothic, Letter Gothic Slanted, Letter Gothic Bold, Letter Gothic Bold Slanted
- ITC Lubalin Graph® Book, ITC Lubalin Graph Book Oblique, ITC Lubalin Graph Demi, ITC Lubalin Graph Demi Oblique
- Marigold™
- Monaco™
- ITC Mona Lisa® Recut
- New Century Schoolbook Roman, New Century Schoolbook Italic, New Century Schoolbook Bold, New Century Schoolbook Bold Italic
- NewYork™
- Optima Roman, Optima Italic, Optima Bold, Optima Bold Italic
- Oxford™
- Palatino Roman, Palatino Italic, Palatino Bold, Palatino Bold Italic
- Stemple Garamond™ Roman, Stemple Garamond™ Italic, Stemple Garamond™ Bold, Stemple Garamond™ Bold Italic
- Symbol
- Tekton™ Regular
- Times Roman, Times Italic, Times Bold, Times Bold Italic
- Times New Roman®, Times New Roman® Italic, Times New Roman® Bold, Times New Roman® Bold Italic
- Univers 45 Light, Univers 45 Light Oblique
- Univers 55, Univers 55 Oblique
- Univers 65 Bold, Univers 65 Bold Oblique
- Univers 57 Condensed, Univers 57 Condensed Oblique
- Univers 67 Condensed Bold, Univers 67 Condensed Bold Oblique
- Univers 53 Extended, Univers 53 Extended Oblique
- Univers 63 Extended Bold, Univers 63 Extended Bold Oblique
- Wingdings™
- ITC ZapfChancery® MediumItalic
- ITC ZapfDingbats®

索引

A

Acrobat Reader	77
AdobePS 8.5.2J	76, 78
AdobePS 8.7J	76, 78
AdobePS4.3J	20
AdobePS5.1J	40
Adobe 通信プロトコル	13
ATM	77
atm	18

C

[CentreWare] タブ	35, 52, 72
-------------------	------------

E

EtherTalkの受信バッファ容量	14
EtherTalkの設定	92

F

Fuji Xerox PS Utility	76, 89
-----------------------	--------

N

nt40	38
------	----

P

PostScript ロゴシール	2
PostScript 3 Fonts	76
PostScript® Driver Library	2
PostScript Font ROM	2
PostScript プログラム ROM	2
PostScript® フォントリスト	15
PostScript® 論理プリンター登録リスト	16
ppd	18, 38, 56
Ps3_fnts	18, 38, 56
PS使用メモリー容量	14
PSファイルのダウンロード	92

R

readme.txt	19, 38, 56
------------	------------

T

TBCP フィルター	14
------------	----

U

[出力設定] タブ	32
-------------	----

W

Windows NT® 4.0	38
Windows® 2000	56
Windows® 95	18
Windows® 98	18

オ

お読みください	77
---------	----

カ

[カラー設定] タブ	26, 69
--------------	--------

シ

[出力設定] タブ	32, 51, 71
[詳細オプション] ダイアログボックス	67
[詳細] タブ	48
[初期設定] タブ	28, 47, 66, 67

ス

スクリーンフォント	76, 88
-----------	--------

チ

注意 / 制限	95
---------	----

テ

[デバイスの設定] タブ	45, 64
----------------	--------

ハ

[バージョン情報] タブ	53, 73
----------------	--------

フ

プリンタ記述ファイル	76
[プリンタ構成] タブ	31
プリンタ名の設定	92

ホ

ポートの起動	13
ポートの設定	13

メ

メモリーの変更	14
---------------	----

製品についてのお問い合わせは

IBM製品については、弊社営業担当員または弊社サービス技術員にお問い合わせください。

IBM 5591 カラー・レーザー・プリンター PostScript®ソフトウェアキット取扱説明書

著作者 富士ゼロックス株式会社 / 日本アイ・ビー・エム株式会社
発行者 富士ゼロックス株式会社
ドキュメント プロダクト カンパニー
ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部

発行年月 2001年 10月 第1版

P/N 55P1212

Printed in Japan



日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711
東京都港区六本木3-2-12

2001年 10月

P/N 55P1212